

## II 県内市町村の国際化施策

平成29年度の事業内容について、3月以前の方は実績、それ以降は予定の事業内容を記載。

### ○仙台市

事業名	平成29年度		平成28年度		担当課
	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	
避難所・避難場所の看板設置	「指定避難所」「地域避難場所」「広域避難場所」「津波避難ビル」の看板に英語を併記する。	通年	「指定避難所」「地域避難場所」「広域避難場所」「津波避難ビル」の看板に英語を併記する。	通年	危機管理室 防災計画課
総合防災訓練への参加	仙台駅周辺帰宅困難者対応訓練において、外国人・帰宅困難者としてご参加いただいている。	平成29年9月	総合防災訓練への外国人の積極的な参加を促すため、(公財)仙台観光国際協会・学校・事業所等に呼びかけを行う。	通年	危機管理室 減災推進課
津波避難標識の看板設置	「津波避難標識」の看板に英語を併記する。	通年	「津波避難標識」の看板に英語を併記する。	通年	危機管理室 防災計画課
津波からの避難の手引き4ヶ国語版(日、英、中、韓)	「津波からの避難の手引き」の外国語版(英語、中国語、韓国語)を機会を捉え配布、仙台市ホームページにも掲載する。	通年	「津波からの避難の手引き」の外国語版(英語、中国語、韓国語)を発行し、仙台市ホームページにも掲載する。	平成29年3月作成(4月発行)	危機管理室 減災推進課
仙台市緊急速報メール(エアメール)	仙台市から発信する避難情報等について英語で緊急性が分かるように併記する。	通年	仙台市から発信する避難情報等について英語で緊急性が分かるように併記する。	通年	危機管理室 危機管理課
わが家と地域の防災チェック表4ヶ国語版(日、英、中、韓)	外国人居住者に対し、地震に対する日頃の備えなどをチェック表形式にしたチラシを配布し啓発を図る。	通年	—	—	危機管理室 減災推進課
自動翻訳業務	仙台市のホームページを自動翻訳ソフトにより翻訳する。(英語・中国語・韓国語・スペイン語・フランス語・ロシア語・ベトナム語に対応)	通年	仙台市のホームページを自動翻訳ソフトにより翻訳する。(英語・中国語・韓国語・スペイン語・フランス語・ロシア語・ベトナム語に対応)	通年	総務局広報課
自主研修(外国語講座)受講援助	職員の外国語能力の向上を図るとともに、国際感覚を高めるため、勤務時間外に語学研修機関で自主的に外国語を習得した職員に対して援助を行う。	通年	職員の外国語能力の向上を図るとともに、国際感覚を高めるため、勤務時間外に語学研修機関で自主的に外国語を習得した職員に対して援助を行う。	通年	総務局職員 研修所
短期海外派遣研修(企画提案型)	海外の行政事情、専門事項の調査研究を行い、行政能力や国際感覚の涵養を図るため、選考の上短期間海外へ派遣する。	平成29年9月、10月	海外の行政事情、専門事項の調査研究を行い、行政能力や国際感覚の涵養を図るため、選考の上短期間海外へ派遣する。	平成28年9月、11月、2月、3月	総務局職員 研修所
自主研修(語学検定試験受験)援助	職員の外国語能力の向上を図るとともに、国際感覚を高める契機とするため、各種語学検定試験を受験した職員に対して援助を行う。	通年	職員の外国語能力の向上を図るとともに、国際感覚を高める契機とするため、各種語学検定試験を受験した職員に対して援助を行う。	通年	総務局職員 研修所
英語力向上海外派遣研修	国際化業務において対応可能な英語力の向上を図るとともに、海外の語学研修を通して、国際感覚の涵養を図ることを目的に、職員を海外教育機関へ派遣する。	—	国際化業務において対応可能な英語力の向上を図るとともに、海外の語学研修を通して、国際感覚の涵養を図ることを目的に、職員を海外教育機関へ派遣する。	—	総務局職員 研修所
英語力上級者育成研修	実践的な英語力(言語力・コミュニケーション力・交渉力・プレゼンテーション力等)を備えたグローバル人材を育成することを目的に、選考の上、職員の語学学校受講料、TOEIC受験料を援助する。	平成29年6月～12月	—	—	総務局職員 研修所
英語力向上国内研修	国際化業務において対応可能な英語力の向上を図ることを目的に、選考の上、職員の語学学校受講料、TOEIC受験料を援助する。	平成29年6月～9月、10月～12月	国際化業務において対応可能な英語力の向上を図ることを目的に、選考の上、職員の語学学校受講料、TOEIC受験料を援助する。	平成28年6月～9月、10月～12月	総務局職員 研修所
世界防災フォーラムの開催	東北大学を事務局とする世界防災フォーラム実行委員会の一員として、世界防災フォーラムの開催及び運営を行った。	11月 42か国243名受入	第3回国連防災世界会議の成果を生かし、防災環境都市を構築していくため、震災の教訓や本市の防災の取組みを国内外に発信し、防災シンポジウムを開催する。	通年 スイス3名派遣 インド2名派遣	まちづくり政策局防災環境都市・震災復興室
防災関係の広報の実施	広報誌「Sendai DRR Newsletter」、パンフレット「防災環境都市・仙台」英語版(改訂版)を発行した。	—	—	—	まちづくり政策局防災環境都市・震災復興室
防災関係の国際会議等への参加	国連や日本政府等、関係機関と連携し、本市の取組を発信するため、海外で開催される「防災に関するワークショップや国際会議へ参加した。	通年 フィリピン2名派遣 メキシコ3名派遣	—	—	まちづくり政策局防災環境都市・震災復興室
海外からの防災関係の視察受け入れ	東日本大震災からの復興状況や仙台の防災の取組を視察にくる防災関係者(JICA研修生ほか)に、講義や視察対応などを実施した。	通年 合計841名	—	—	まちづくり政策局防災環境都市・震災復興室
復興情報の発信	・復興状況に関するパンフレットの発行・配付 ・本市の復興に大きな力となった多様な主体の活動をインタビュー形式で記録した記録誌を海外の方向けに再編集し、発行・配付	・パンフレット: ・記録誌(英語版): 平成29年10月 ・どちらも配布は随時	復興状況に関するパンフレットの作成・印刷	平成28年7月	まちづくり政策局防災環境都市・震災復興室

II 県内市町村の国際化施策

事業名	平成29年度		平成28年度		担当課
	事業内容	時 期 対 象 往 来 別 人 数	事業内容	時 期 対 象 往 来 別 人 数	
G7仙台財務大臣・中央銀行総裁会議 開催支援	-	-	5月20,21日に秋保地区にて開催のG7仙台財務大臣・中央銀行総裁会議に向け、官民連携組織である「2016 G7仙台財務大臣・中央銀行総裁会議推進協力委員会」への負担金支出等を通じ開催支援を行う (推進協事業:開催支援、おもてなし環境整備、ボランティア等への研修、被災地復興状況の国内外への発信、地域の魅力PR、歓迎事業)	～平成28年5月 加・仏・独・伊・英・米等、約350人受入	まちづくり政策局政策企画部プロジェクト推進課
荒井メモリアル施設運営	継続して運用	防災フォーラムスタディーツアー60名、国連女性リーダー研修40名など	「せんだい3.11メモリアル交流館」における「SENDAI FreeWi-Fi」の整備	・仙台国際ハーフマラソン国際姉妹都市招待選手34名 ・ダラス市長ほか随行2名 ・ロサンゼルス消防局10名	まちづくり政策局防災環境都市・震災復興室
荒井メモリアル施設運営	継続して運用	防災フォーラムスタディーツアー60名、国連女性リーダー研修40名など	「せんだい3.11メモリアル交流館」における常設展示用の英語版ハンドアウト制作	・仙台国際ハーフマラソン国際姉妹都市招待選手34名 ・ダラス市長ほか随行2名 ・ロサンゼルス消防局10名	まちづくり政策局防災環境都市・震災復興室
震災遺構仙台市立荒浜小学校運営	震災遺構仙台市立荒浜小学校の英語版展示ガイド制作	JICA研修受入47名、アメリカ大学生30名など	-	-	まちづくり政策局防災環境都市・震災復興室
英語併記課名表示板設置	-	-	英語併記の課名表示板等の設置。	随時	財政局理財部庁舎管理課
外国語による出国時における納税手続きの案内文作成	出国時の外国人に適切な納税手続きを周知するための案内文の作成	-	出国時の外国人に適切な納税手続きを周知するための案内文の作成	-	財政局税務部市民税企画課
ローマ字併記の街区表示板等設置事業	住居表示を実施する地区等を対象に、街区表示板等にローマ字を併記する。	通年	住居表示を実施する地区等を対象に、街区表示板等にローマ字を併記する。	通年	市民局協働まちづくり推進部区政課
窓口サイン英語等併記	外国人市民に対し、円滑な窓口対応を行うために、利用実態に応じて区役所の各課窓口に外国語併記等を進める。	-	外国人市民に対し、円滑な窓口対応を行うために、利用実態に応じて区役所の各課窓口に外国語併記等を進める。	-	市民局協働まちづくり推進部区政課
外国人市民向けDV防止啓発リーフレット	外国人市民向けに外国語のDV防止啓発リーフレット(英語版・中国語版・韓国語版)を作成し、関係施設等において配布を行う。	通年	外国人市民向けに外国語のDV防止啓発リーフレット(英語版・中国語版・韓国語版)を作成し、関係施設等において配布を行う。	通年	市民局協働まちづくり推進部男女共同参画課
外国人市民向けDV防止啓発リーフレット	外国人市民向けにやさしい日本語版DV防止啓発リーフレットを作成し、関係施設等において配布を行う。	通年	外国人市民向けにやさしい日本語版DV防止啓発リーフレットを作成し、関係施設等において配布を行う。	通年	市民局協働まちづくり推進部男女共同参画課
スピーチテーブル「グロ」の展示及び活用	ノルウェー初の女性首相をイメージして制作された「グロ」について、市民団体「グロ」プロジェクトより寄託を受け、仙台市男女共同参画推進センターに設置し市民への展示に供する他、男女共同参画に資する事業の際に演台として貸出活用し、北欧の男女共同参画推進を紹介している。	通年	ノルウェー初の女性首相をイメージして制作された「グロ」について、市民団体「グロ」プロジェクトより寄託を受け、仙台市男女共同参画推進センターに設置し市民への展示に供する他、男女共同参画に資する事業の際に演台として貸出活用し、北欧の男女共同参画推進を紹介している。	通年	市民局協働まちづくり推進部男女共同参画課
仙台市男女共同参画推進センターエル・ソーラ仙台館内利用案内英語表記表示	仙台市男女共同参画推進センターエル・ソーラ仙台の館内利用案内ディスプレイに英語表記の表示を設けている。	通年	仙台市男女共同参画推進センターエル・ソーラ仙台の館内利用案内ディスプレイに英語表記の表示を設けている。	通年	市民局協働まちづくり推進部男女共同参画課
平成27年度ノルウェー王国視察研修報告会	平成29年度から廃止	-	「男女平等先進国ノルウェーから学ぶ～未来につなぐ復興まちづくり」と題して、駐日ノルウェー大使館の参事官による基調講演の後、平成27年度ノルウェー王国視察研修の報告会を実施した。	平成28年4月 ノルウェー1名受入	(公財)せんだい男女共同参画財団
守口恵子さん夫妻来仙記念ミニレクチャー	平成29年度から廃止	-	ノルウェー派遣研修の際に通訳をいただいた守口氏の来仙に合わせ、ノルウェーの男女平等に関する歩みや現状を学ぶミニレクチャーを開催した。	平成28年5月 ノルウェー2名受入	(公財)せんだい男女共同参画財団
小野坂優子氏講演会	平成29年度から廃止	-	「仕事と家庭と幸福を考える～ノルウェーと日本の比較から」と題して、ノルウェー王国スタバンゲル大学准教授の小野坂氏による講演会を開催した。	平成28年7月 ノルウェー1名受入	(公財)せんだい男女共同参画財団
「ノルウェー科学技術大学との意見交換会」	「ノルウェー科学技術大学との意見交換会」にて、同大学教授、准教授と(公財)せんだい男女共同参画財団が、震災後の女性のリーダーシップ育成に係る事業などについて意見交換を実施した。	平成29年4月 ノルウェーより2名受入	-	-	(公財)せんだい男女共同参画財団
「東日本大震災復興のための女性リーダーシップ基金事業に関する意見交換会」	「東日本大震災復興のための女性リーダーシップ基金事業に関する意見交換会」にて、駐日ノルウェー大使、参事官と(公財)せんだい男女共同参画財団及び同基金による事業への参加企業・参加者の意見交換を実施した。	平成29年12月 ノルウェーより2名受入	-	-	(公財)せんだい男女共同参画財団

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成29年度		平成28年度		担当課
	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	
JICA主催「ネパール国ジェンダーと災害リスク削減セミナー」への事例発表者派遣	平成29年度から廃止	-	ネパール国で開催されたJICA主催「ネパール国ジェンダーと災害リスク削減セミナー」へ、(公財)せんだい男女共同参画財団より事例発表者を派遣し「女性と防災」についての取組みを紹介した。	平成28年5月	(公財)せんだい男女共同参画財団
JICA主催「ジェンダー・多様性からの災害リスク削減」に係る招へい研修」への講師派遣	JICA主催の研修のうち、「仙台市の男女共同参画計画における防災の取り組み」および「男女共同参画推進センターにおける防災の取り組み」について、それぞれ当課と(公財)せんだい男女共同参画財団から講師を派遣し、仙台市における「女性と防災」についての取組みを発信した。	平成29年10月 バングラデシュ、ブータン、カンボジア、コロンビア、イラク、ネパールより計16名受入	JICA主催の研修のうち、「仙台市の男女共同参画計画における防災の取り組み」および「男女共同参画推進センターにおける防災の取り組み」について、それぞれ当課と(公財)せんだい男女共同参画財団から講師を派遣し、仙台市における「女性と防災」についての取組みを発信した。	平成28年12月	市民局協働まちづくり推進部男女共同参画課
仙台コミュニティサイクルDATE BIKE	仙台コミュニティサイクルDATE BIKEのホームページを英語表記にて説明。 JR仙台駅構内2階に設置している無人会員登録機にて多言語対応(英語・中国語・韓国語)。	通年	仙台コミュニティサイクルDATE BIKEのホームページを英語表記にて説明。 JR仙台駅構内2階に多言語対応の無人会員登録機を設置した。	平成28年7月無人登録機設置	市民局生活安全安心部自転車交通安全課
自転車安全利用に関するポスター作成	-	-	外国人市民向けに外国語の自転車安全利用啓発ポスター(英語版・中国語版・韓国語版・ベトナム語版・ネパール語版)を作成し、関係機関に掲示を依頼。	通年	市民局生活安全安心部自転車交通安全課
仙台市の概況英語版作成	ポケット版の市政統計資料の日本語版及び英語版	平成29年7月中旬発行 通年使用	ポケット版の市政統計資料の日本語版及び英語版	平成28年7月中旬発行 通年使用	市民局生活安全安心部広聴統計課
データ仙台作成	日英併記の統計データをもとにした市勢概要	平成29年9月発行 通年使用	日英併記の統計データをもとにした市勢概要	平成28年9月発行 通年使用	市民局生活安全安心部広聴統計課
中国語版生活保護のしおり配布	中国帰国者向けに、生活保護制度について説明したしおり(中国語版)を作成し、各福祉事務所で配付する。	通年	中国帰国者向けに、生活保護制度について説明したしおり(中国語版)を作成し、各福祉事務所で配付する。	通年	健康福祉局地域福祉部保護自立支援課
中国残留邦人等に対する支援給付に関わる支援・相談員の配置	支援相談員を配置し、中国残留邦人等に対する支援給付受給者等に関わる支援の徹底を図る。	通年	支援相談員を配置し、中国残留邦人等に対する支援給付受給者等に関わる支援の徹底を図る。	通年	健康福祉局地域福祉部保護自立支援課
障害者親善国際交流事業	障害者本人及び福祉関係者等を海外へ派遣し、障害者の国際親善を深め、将来的に本市における障害者福祉の推進への貢献を図る。	平成29年5月 台湾台南市14人受入	障害者本人及び福祉関係者等を海外へ派遣し、障害者の国際親善を深め、将来的に本市における障害者福祉の推進への貢献を図る。	平成28年5月 台湾台南市14人派遣 平成28年8月 韓国光州広域市26人受入	健康福祉局障害福祉部障害企画課
障害者親善スポーツ国際交流事業	障害者を中心とした交流団を海外から招待し、スポーツ交流や障害者福祉に関する情報交換を行い、障害者スポーツの振興を図る。	-	障害者を中心とした交流団を海外から招待し、スポーツ交流や障害者福祉に関する情報交換を行い、障害者スポーツの振興を図る。	-	健康福祉局障害福祉部障害企画課
外国人重度障害者等福祉手当支給	国民年金等の国籍条項等のため、障害者基礎年金が受給できない外国人障害者等に手当てを支給する。	通年	国民年金等の国籍条項等のため、障害者基礎年金が受給できない外国人障害者等に手当てを支給する。	通年	健康福祉局障害福祉部障害企画課
外国人高齢者福祉手当支給事業	在日外国人のうち、国民年金制度上、老齢基礎年金等の受給資格を得ることができなかった高齢者に対し、福祉的措置として給付金を支給する。	通年	在日外国人のうち、国民年金制度上、老齢基礎年金等の受給資格を得ることができなかった高齢者に対し、福祉的措置として給付金を支給する。	通年	健康福祉局保険高齢部高齢企画課
外国語パンフレット配布(国民健康保険)	国民健康保険制度について説明した外国語パンフレットを各区役所窓口で配付する。	通年	国民健康保険制度について説明した外国語パンフレットを各区役所窓口で配付する。	通年	健康福祉局保険高齢部保険年金課
健康診査の実施	がん、心臓病、脳卒中等の疾病を早期に見出し治療勧奨を図るとともに生活習慣の改善により、生活習慣病の予防に資するため、健康診査を行う。(全住民対象)	3月末	がん、心臓病、脳卒中等の疾病を早期に見出し治療勧奨を図るとともに生活習慣の改善により、生活習慣病の予防に資するため、健康診査を行う。(全住民対象)	3月末	健康福祉局保健衛生部健康政策課
HIV抗体検査英語版相談票等の使用	HIV検査受検用の相談票・結果票・証明書について英語版を作成している。	通年	HIV検査受検用の相談票・結果票・証明書について英語版作成している。	通年	健康福祉局保健所健康安全課
日本語学校就学生健診	日本語学校に就学している外国人に対し結核健診を行う。	通年 802人	日本語学校に就学している外国人に対し結核健診を行う。	通年 872人	健康福祉局保健所健康安全課
外国人感染症患者サポート事業	医療通訳を必要とする外国人結核患者等に通訳者を派遣する。 外国人結核患者等の支援に必要な翻訳を行う。(多言語結核啓発ポスター、結核患者等支援用資料作成)	通年 通訳派遣:延41回 翻訳:7件(英語、ベトナム語、ネパール語)	医療通訳を必要とする外国人結核患者等に通訳者を派遣する。 外国人結核患者等の支援に必要な翻訳を行う。	通年 通訳派遣:延31回 翻訳:2件	健康福祉局保健所健康安全課
外国人向け多言語による入浴心得	旅館業施設や公衆浴場施設事業者に対し、同施設を利用する外国人向けに案内掲示(英語、中国語、韓国語)を提供する。	通年	旅館業施設や公衆浴場施設事業者に対し、同施設を利用する外国人向けに案内掲示(英語、中国語、韓国語)を提供する。	通年	健康福祉局保健所生活衛生課
外国語版母子健康手帳交付	妊娠時に、母子の健康管理に役立つ母子健康手帳(英・中・韓・西・葡・タガログ語・タイ語)を各保健所で配付する。	通年	妊娠時に、母子の健康管理に役立つ母子健康手帳(英・中・韓・西・葡・タガログ語・タイ語)を各保健所で配付する。	通年	子供未来局子供育成部子供保健福祉課

II 県内市町村の国際化施策

事業名	平成29年度		平成28年度		担当課
	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	
英語版帳票の作成・配布	市の行う各健康診査の受診票を各保健所で配布する。	通年	市の行う各健康診査の受診票を各保健所で配布する。	通年	子供未来局 子供成部 子供保健福 祉課
入所のしおり配布(英・中・韓)	保育所に入所する際のしおり(英・中・韓)を保育所で配布している。	通年	保育所に入所する際のしおり(英・中・韓)を保育所で配布している。	通年	子供未来局 幼稚園・保育 部運営支援 課
保育施設等利用案内の配布(英・中・韓)	保育施設等の利用の要件や申込手続等の案内書(英・中・韓)を各区家庭健康課で配布している。	通年	保育施設等の利用の要件や申込手続等の案内書(英・中・韓)を各区家庭健康課で配布している。	通年	子供未来局 幼稚園・保育 部認定給付 課
グリーン購入の普及推進	-	-	平成16年10月に開催した「第1回グリーン購入世界会議in仙台」で採択された「グリーン購入宣言」の理念実現のため、IGPN(国際グリーン購入ネットワーク)支援などにより、国内外の連携、協力体制の構築に努めてきた。引き続き、情報交換等によりグリーン購入の普及推進を図る。	通年	環境局環境 部環境共生 課
ESD/RCE地域啓発事業	持続可能な開発のための教育(ESD)及びその推進のための地域拠点(RCE)に関する啓発事業を行う。	通年	持続可能な開発のための教育(ESD)及びその推進のための地域拠点(RCE)に関する啓発事業を行う。	通年	環境局環境 部環境共生 課
ICLEIへの参加と事業の実施	-	-	ICLEI(持続可能性を目指す自治体協議会)を通じた海外都市との情報交換及び交流を進める。(平成29年度末ICLEI退会)	通年	環境局環境 部環境共生 課
外国語版資源とごみの分け方出し方の作成・配布	生活ごみの収集日や分別・排出方法を記載したパンフレット(英・中・韓・ベトナム)を、必要とする外国人等に配布する。	通年	生活ごみの収集日や分別・排出方法を記載したパンフレット(英・中・韓・ベトナム)を、必要とする外国人等に配布する。	通年	環境局廃棄 物事業部家 庭ごみ減量 課
外国語版集積所ステッカーの配布	外国人向けのごみ集積所掲示用の集積所ステッカー(日・英・中・韓の4か国語併記)を、希望する町内会等に配布する。	通年	外国人向けのごみ集積所掲示用の集積所ステッカー(日・英・中・韓の4か国語併記)を、希望する町内会等に配布する。	通年	環境局廃棄 物事業部家 庭ごみ減量 課
指定ごみ袋への外国語標記	家庭ごみ指定袋及びプラスチック製容器包装指定袋の外装袋にごみ袋の種類とサイズを併記(英語・中国語・ハンガール)。	通年	家庭ごみ指定袋及びプラスチック製容器包装指定袋の外装袋にごみ袋の種類とサイズを併記(英語・中国語・ハンガール)。	通年	環境局廃棄 物事業部家 庭ごみ減量 課
家庭ごみ集積所用ごみの出し方ルールポスター	英・中・ハンガール・ベトナム・ネパールの各言語でデータを作成し、啓発内容に応じて編集の上、町内会等に提供している。	通年	英・中・ハンガール・ベトナム・ネパールの各言語でデータを作成し、啓発内容に応じて編集の上、町内会等に提供している。	通年	環境局廃棄 物事業部家 庭ごみ減量 課
日本語学校でのごみの分け方・出し方についての説明	外国人が多く在籍している専門学校等から希望があった場合に出席講座を実施。	通年	外国人が多く在籍している専門学校等から希望があった場合に出席講座を実施。	通年	環境局廃棄 物事業部家 庭ごみ減量 課
簡易版外国語リーフレットの作成・配布	ごみ排出ルールのうち、重要なものに絞ったものを記載したリーフレット(英、ベトナム、ネパール)を必要とする外国人(主に日本語学校生)に配布する。	通年	-	-	環境局家庭 ごみ減量課
外国人のための見学案内・説明用装置の設置	日本語のほか、英・中・韓・仏・露・西・独の音声による説明装置を葛岡工場と粗大ごみ処理施設へ設置。工場案内パンフレット(日・英併記)を配布。	通年	日本語のほか、英・中・韓・仏・露・西・独の音声による説明装置を葛岡工場と粗大ごみ処理施設へ設置。工場案内パンフレット(日・英併記)を配布。	通年	環境局施設 部葛岡工場
外国人のための見学案内・説明用装置の設置	英語・中国語の字幕による説明装置を松森工場見学者通路に設置し、工場案内パンフレット(日・英併記)を配布。	通年	英語・中国語の字幕による説明装置を松森工場見学者通路に設置し、工場案内パンフレット(日・英併記)を配布。	通年	環境局施設 部松森工場
仙台国際貿易港の振興	仙台港の国際貿易港としての機能強化を目指し、国際コンテナ定期航路誘致のための海外ポートセールスの実施、また輸出入貨物を仙台港に集荷するための荷主、企業向けに国内ポートセミナーの開催を行う。	通年 台湾11名派遣	仙台港の国際貿易港としての機能強化を目指し、国際コンテナ定期航路誘致のための海外ポートセールスの実施、また輸出入貨物を仙台港に集荷するための荷主、企業向けに国内ポートセミナーの開催を行う。	通年 韓国11名派遣	経済局産業 政策部企業 立地課
仙台MEMS産業クラスター創成事業(MEMSショールーム)	平成18年11月に設置した「仙台MEMSショールーム」を平成24年5月に東北大学内にリニューアルオープン。  MEMS分野における国内外の先端技術や応用技術、製品等を公開することにより、MEMS技術の窓口として、地域内外企業の皆様に対してビジネスの支援を行うことを目的としている。	通年 (国籍は平成29年より非集計事項)	平成18年11月に設置した「仙台MEMSショールーム」を平成24年5月に東北大学内にリニューアルオープン。  MEMS分野における国内外の先端技術や応用技術、製品等を公開することにより、MEMS技術の窓口として、地域内外企業の皆様に対してビジネスの支援を行うことを目的としている。	通年 中国34名受入 ドイツ2名受入	経済局産業 政策部産業 振興課
仙台MEMS産業クラスター創成事業(ブラウンホーファーシンポジウム)	平成29年から廃止	-	仙台市と協力協定を締結しているドイツの応用研究機関ブラウンホーファー研究機構において、仙台地域で推進しているMEMS技術を中心としたマイクロ・ナノ技術の紹介を行うシンポジウムを実施。MEMSバークンソーシアムの会員等参加者とブラウンホーファー研究機構との連携の創出を図る。	平成28年11月 ドイツ6名受入	経済局産業 政策部産業 振興課
仙台MEMS産業クラスター創成事業(iCAN世界大会)	MEMSデバイスを活用した学生対象のアプリケーションコンテスト(iCAN)世界大会への参加を通じて、各国代表チームや開催国との国際交流を図る。	平成29年11月 中国8名派遣	MEMSデバイスを活用した学生対象のアプリケーションコンテスト(iCAN)世界大会への参加を通じて、各国代表チームや開催国との国際交流を図る。	平成28年7月 フランス9名派遣	経済局産業 政策部産業 振興課



Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成29年度		平成28年度		担当課
	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	
仙台フィンランド健康福祉センタープロジェクト	仙台フィンランド健康福祉センターを拠点として、仙台及びフィンランドの企業、大学、利用者等の連携により、IT等を活用した付加価値の高い健康福祉機器・サービスを中心に、食品や住環境など、その周辺分野まで幅広く対象としたウェルビーイング分野の製品・サービス開発・事業化を促進する。これにより、ウェルビーイング産業のクラスター形成とともに、地域企業の事業機会の創出と販路開拓を支援する。	通年 フィンランド等30名受入 フィンランド10名派遣	仙台フィンランド健康福祉センターを拠点として、仙台及びフィンランドの企業、大学、利用者等の連携により、IT等を活用した付加価値の高い健康福祉機器・サービスを中心に、食品や住環境など、その周辺分野まで幅広く対象としたウェルビーイング分野の製品・サービス開発・事業化を促進する。これにより、ウェルビーイング産業のクラスター形成とともに、地域企業の事業機会の創出と販路開拓を支援する。	通年 フィンランド等50名受入 フィンランド20名派遣	経済局産業政策部産業振興課
IT産業国際連携促進事業	主に市内のIT・ゲーム関連企業や専門学校等の教育機関からなる「グローバルラボ仙台コンソーシアム」をプラットフォームとして、仙台地域の若手人材育成支援やフィンランド・オウル市と連携した海外展開支援などを通してゲーム・アプリケーションをはじめとしたIT産業の振興を図る。	平成29年9月、平成30年2月 フィンランド12名受入	主に市内のIT・ゲーム関連企業や専門学校等の教育機関からなる「グローバルラボ仙台コンソーシアム」をプラットフォームとして、仙台地域の若手人材育成支援やフィンランド・オウル市と連携した海外展開支援などを通してゲーム・アプリケーションをはじめとしたIT産業の振興を図る。	平成28年9月、11月、平成29年2月、3月 フィンランド20名受入 フィンランド12名派遣	経済局産業政策部産業振興課
仙台市モバイルアプリ国際展開支援助成金	平成29年度より「仙台市海外チャレンジ支援助成金」に併合。	—	仙台市の中小企業が開発したモバイルアプリを海外に売り出すための翻訳やローカライズに係る費用を助成する。	通年	経済局産業政策部産業振興課
食料品の輸出促進支援事業	宮城県食品輸出促進協議会等が実施する食料品の輸出促進事業に参画し、市内企業の取り組みを支援する。(台湾、香港、韓国、中国)	通年	宮城県食品輸出促進協議会等が実施する食料品の輸出促進事業に参画し、市内企業の取り組みを支援する。(台湾、香港、韓国、中国)	通年 (→H28年度は派遣無し)	経済局産業政策部産業振興課
仙台市海外市場チャレンジ支援助成金	市内企業が海外見本市に参加する場合の経費の一部を助成する。	通年	市内企業が海外見本市に参加する場合の経費の一部を助成する。	通年	経済局産業政策部産業振興課
FOODEX JAPAN出展	市内企業の輸出促進を図るため、アジア最大級の食品・飲料展示会であるFOODEX JAPANに出展する。	平成30年3月出展	市内企業の輸出促進を図るため、アジア最大級の食品・飲料展示会であるFOODEX JAPANに出展する。	平成29年3月出展	経済局産業政策部産業振興課
仙台商工会議所事業費補助金	接客外国語セミナーの開催、店舗接客状況に関する外国人モニター派遣、仙台レストランマップの製作、東北大学における留学生向け初売り関連出前授業の開催等、商工会議所が行うインバウンドに資する事業に対して補助を実施する。	通年	—	—	経済局地域産業支援課
仙台タイ経済交流サポートデスク	市内企業および宮城県産品のタイへの輸出・進出に対し、現地コンサルティング会社に委託し、現地市場情報の提供、相談対応、現地対応支援を行う。	通年	市内企業および宮城県産品のタイへの輸出・進出に対し、現地コンサルティング会社に委託し、現地市場情報の提供、相談対応、現地対応支援を行う。	通年	経済局産業政策部産業振興課
スタートアップビザ	外国人が日本国内で起業しやすくすることを目的とした在留資格(経営・管理)の申請時の要件緩和	通年	—	—	経済局産業政策部産業振興課
グローバル人材育成支援事業	仙台都市圏での創業・就職を希望する学生に対し、海外留学奨学金を貸与し、海外留学をした学生がグローバル人材として、地域の国際化・活性化に寄与し、仙台都市圏の国際競争力を高めることを目的とした事業。	通年	—	—	経済局産業政策部産業振興課
外国青年招致事業	JETプログラムにより語学指導助手(ALT)、国際交流員(CIR)を招致する。	通年 各国67名受入	JETプログラムにより語学指導助手(ALT)、国際交流員(CIR)を招致する。	通年 各国67名受入	文化観光局交流企画課
リバサイド市との交流	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。平成29年度は、姉妹都市提携60周年を記念して、リバサイド市民訪問団の受入を行ったほか、仙台市民訪問団がリバサイド市を訪問した。	平成29年5月 アメリカ7名受入 平成29年10月 アメリカ6名派遣	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。平成28年度は公式訪問団の派遣を行うと同時に、現地において観光セミナーを実施した。	平成28年10月 アメリカ5名派遣	文化観光局交流企画課
レンヌ市との交流	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。平成29年度は、姉妹都市提携50周年を記念して、仙台市公式訪問団をレンヌ市に派遣したほか、レンヌ市公式訪問団の受入を行った。	平成29年10月 フランス13名派遣 平成29年11月 フランス6名受入	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。平成28年度は職員を派遣を行った。	平成28年10月 フランス3名派遣	文化観光局交流企画課
ミンスク市との交流	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。	通年	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。	通年	文化観光局交流企画課
アカプルコ市との交流	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。平成29年度はアカプルコ市民訪問団が来仙し、表敬訪問や文化体験などを実施した。	平成30年3月 メキシコ17名受入	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。平成28年度はアカプルコ市民訪問団が来仙し、表敬訪問などを実施した。	平成29年3月 メキシコ17名受入	文化観光局交流企画課
長春市との交流	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。平成29年度は長春市行政職員による訪問団の受入を行ったほか、仙台市職員が長春市にて開催された「第2回中日韓経済貿易プロジェクト商談会」に参加した。また、日中国交正常化45周年を記念して北京市で開催された「日中友好交流都市中学生卓球交歓会」に長春市と合同チームを編成して出場した。	平成29年4月 中国5名受入 平成29年6月 中国1名派遣 平成29年8月 中国4名派遣 平成30年1月 中国5名受入	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。平成28年度は長春市訪問団の受入を行った。	平成28年6月～7月 中国5名受入	文化観光局交流企画課
ダラス市との交流	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。平成29年度は、姉妹都市提携20周年を迎えたことを記念して、仙台市公式訪問団がダラス市を訪問したほか、ダラス市民訪問団の受入を行った。	平成29年5月 アメリカ6名派遣 平成29年7月 アメリカ14名受入	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。平成28年度は訪問団を受け入れたほか、職員を派遣する。	平成28年11月 アメリカ2名受入 平成28年12月 アメリカ2名派遣	文化観光局交流企画課

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成29年度		平成28年度		担当課
	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	
光州広域市との交流	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。平成29年度は、姉妹都市提携15周年を迎えたことを記念して、仙台市公式訪問団・文化公演団が光州広域市を訪問したほか、光州広域市公式訪問団・文化公演団の受入を行った。	平成29年11月 韓国22名派遣 平成29年12月 韓国50名受入	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。	通年	文化観光局 交流企画課
台南市との交流	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。平成29年度は、台南市公式訪問団の受入を行った。	平成29年11月 台湾7名受入 平成29年12月 台湾9名受入	各分野における相互交流及び協力を継続・促進する。平成28年度は公式訪問団の派遣を行うと同時に、現地において観光セミナーを実施した(観光セミナーは(公財)仙台観光国際協会が主催)。また、現地で行われた七夕飾り製作ワークショップの講師として市民を派遣した。	平成28年8月 台湾8名派遣	文化観光局 交流企画課
姉妹都市を活用した新たな交流	国際姉妹・友好都市を活用した新たな多都市間ネットワーク構築検討のため、日仏自治体交流会議及び日中韓シンポジウムに参加する。	通年	国際姉妹・友好都市を活用した新たな多都市間ネットワーク構築検討のため、日仏自治体交流会議及び日中韓シンポジウムに参加する。	平成28年10月 フランス3名派遣	文化観光局 交流企画課
国際姉妹・友好都市PR	国際姉妹都市バス「光州号」の広告掲出を委託する。姉妹・友好都市バスを修繕する。また、本庁舎内のギャラリーにおける掲示や紹介を通して、広く国際姉妹・友好都市について知ってもらう。	通年	国際姉妹都市バス「光州号」の広告掲出を委託する。姉妹・友好都市バスを修繕する。また、本庁舎内のギャラリーにおける掲示や紹介を通して、広く国際姉妹・友好都市について知ってもらう。	通年	文化観光局 交流企画課
留学生支援	留学生の状況等に関して関係機関と情報収集をするとともに、留学生等を対象とした市営文化施設の減免について周知を行う。	通年	留学生の状況等に関して関係機関と情報収集をするとともに、留学生等を対象とした市営文化施設の減免について周知を行う。	通年	文化観光局 交流企画課
海外PR(中国)	鲁迅を活かし、中国向けに本市のPRを行う。	通年	鲁迅を活かし、中国向けに本市のPRを行う。平成28年度は鲁迅関連行事に出席したほか、中国鲁迅記念館3館に本市PRパンフレットを送付した。	通年	文化観光局 交流企画課
海外PR(来仙キーパーソン)	各国大使など海外の要人が来仙した際、本市の魅力や都市としての優位性をPRすることで、海外における仙台の知名度向上を目指す。		各国大使など海外の要人が来仙した際、本市の魅力や都市としての優位性をPRすることで、海外における仙台の知名度向上を目指す。	通年	文化観光局 交流企画課
海外PR(その他)	—	—	FPCの活用を通じて、海外メディアに対し本市の魅力アピールする。また、東京で開催予定の「仙台のタペ」に参加し、外国人参加客の対応を行う。	通年	文化観光局 交流企画課
国際化推進マニュアル作成	行政の国際化、表敬訪問、英語表記等の国際化推進のためのマニュアルを作成し、庁内向け各課ページに掲載する。	通年	行政の国際化、表敬訪問、英語表記等の国際化推進のためのマニュアルを作成し、庁内向け各課ページに掲載する。	通年	文化観光局 交流企画課
外国人が暮らしやすいまちづくりの推進	地域における多文化共生の推進に関する各種事業を行う。	通年	地域における多文化共生の推進に関する各種事業を行う。	通年	文化観光局 交流企画課
国際化推進事業支援(翻訳/翻訳チェック)	庁内各課が実施する国際化推進事業に対して英語・中国語・韓国語等の翻訳支援を行う。	通年	庁内各課が実施する国際化推進事業に対して英語・中国語・韓国語等の翻訳支援を行う。	通年	文化観光局 交流企画課
国際化推進事業支援(職員等研修)	(公財)仙台観光国際協会とともに、外国人市民及び職員が区役所等に講師として出向き、外国人市民の現状や多文化共生の地域づくりについて研修を行う。	通年	(公財)仙台観光国際協会とともに、外国人市民及び職員が区役所等に講師として出向き、外国人市民の現状や多文化共生の地域づくりについて研修を行う。	通年	文化観光局 交流企画課
国際交流研修生の派遣	(一財)自治体国際化協会に職員を派遣し、国際化に対応した職員の育成を図る。	通年 シンガポール1名派遣	(一財)自治体国際化協会に職員を派遣し、国際化に対応した職員の育成を図る。	通年 イギリス1名派遣	文化観光局 交流企画課
東北各都市の体験型観光ブース出展等による海外プロモーション事業	これまでの事業を通じて培ったネットワークを活かし、タイ等で開催される旅行博等のイベントにおいて、東北6市の体験型観光等をPRするため、大手旅行代理店と連携しブースを展開する。また、東北旅行商品の販売促進に向け、祭りコンテンツや伝統工芸、東北の食の魅力等を活用したプロモーションやWeb・SNSを利用した広告宣伝のほかファムトリップの実施などに取り組む。	平成29年7月～平成30年3月 タイ49名派遣	これまでの事業を通じて培ったネットワークを活かし、タイで開催される旅行博において、東北6市の体験型観光等をPRするため、大手旅行代理店と共同出展する。	平成28年11月～平成29年3月 タイ18名受入 タイ52名派遣	文化観光局 東北連携推進室
東北太平洋沿岸等における観光復興対策事業	東北太平洋沿岸に点在する地域資源をインバウンド視点で再編し、広域語部ガイドの育成、教育旅行の受入態勢整備、みちのく潮風トレイルのインバウンド活用等を図る。また、東北太平洋沿岸部の観光を推進していくためのプロモーション計画や多言語によるツール整備を行い、旅行商品造成に向けたプロモーションを行うと共に、地域イベントや国際会議等のMICEと連携し、来訪者に実際に造成した商品をスタディツアーやエクスカーションとして体験してもらう事で、東北の復興状況や魅力を発信し、風評被害の払拭を図る。	平成29年6月～平成30年3月 世界防災フォーラム 外国人参加者 243名(41か国)	東北太平洋沿岸の点在する地域資源をインバウンド視点で再編するとともに、教育旅行等の受け入れ、潮風トレイルのインバウンドでの活用などを図る。また、地域イベントや大型MICEなどと連携し、風評払拭と合わせ東北の魅力を発信するとともに、スタディツアーやエクスカーションとして来訪者に実際にできた商品等活用した体験してもらう。	平成28年12月～平成29年3月	文化観光局 東北連携推進室
東北の観光案内所のネットワーク化事業	東北のゲートウェイとなる仙台駅や仙台空港の観光案内所と東北の各都市の観光案内所をSkype等の活用によりネットワーク化し、東北を訪れた観光客に対してより詳細な広域観光情報を多言語で提供し、東北周遊を促すとともに、WebやSNSを通じた広域観光情報の発信を強化する。また、東北の観光案内所職員のスキル向上やおもてなし方向上を図るため、広域観光やインバウンドに関する合同研修や交流会を実施する。	平成29年4月～平成30年3月	東北の観光案内所におけるインバウンド対応や広域観光ニーズへの対応にかかる課題調査を行うとともに、広域観光にかかる研修計画を策定する。また、効果的なネットワーク構築についての設計を行う。	平成29年2月～3月	文化観光局 東北連携推進室

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成29年度		平成28年度		担当課
	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	
インバウンド向け防災観光推進事業	東日本大震災の経験と教訓を踏まえ、多様な防災コンテンツを活かして、海外からの教育旅行誘致や防災関係国際会議の誘致など、「防災ツーリズム」の推進を図る。具体的には、多様な防災コンテンツをインバウンド向けに整備・編集するとともに、ICTを活用した防災観光ツールや被災地域との交流プログラムなど防災観光コンテンツの磨き上げと外国人受入に向けた基盤整備を図ることで、学びと東北の復興や魅力が体験できる東北ならではの特色を活かした誘客を図る。また、東日本大震災によって蓄積された防災アーカイブや震災遺構・復興拠点等の施設、防災研究などの成果も活かしながら、各国の行政関係者・学術関係者・メディアなどの防災専門家、日本在住の留学生も満足しうる防災プログラムを整備することで、教育旅行や学びを重視する観光客層の誘致に加え、防災関係者の誘客や防災関係国際会議の誘致に取り組む。さらに各国の災害研究機関(主にインドネシア、タイ、ハワイの津波博物館など)等なども連携して各国・地域へのプロモーションを行う。	平成29年12月～平成30年3月	—	—	文化観光局 東北連携推進室
第3回Rising Tohoku Food Fairへの参加	平成28年度事業終了		東北6市として連携して、各市の輸出向け商品の推薦、祭りコンテンツやPRツール等を活用した観光客誘致を行う。	平成28年11月 アメリカ30名派遣	文化観光局 東北連携推進室
日本語講座	外国人市民を対象に、市民センターやボランティア団体との協働により日本語講座を開催し、日常生活に必要な日本語学習の機会を提供する。	通年	外国人市民を対象に、市民センターやボランティア団体との協働により日本語講座を開催し、日常生活に必要な日本語学習の機会を提供する。	通年	(公財)仙台 観光国際協会
日本語学習ボランティア	外国人市民の日本語学習を支援する日本語ボランティアの活動をサポートし、学習希望者への紹介及び教習場所の提供を行うとともに、スキルアップと情報交流のための研修会を開催する。平成29年度は「日本語ボランティア入門講座」を実施した。	通年	外国人市民の日本語学習を支援する日本語ボランティアの活動をサポートし、学習希望者への紹介及び教習場所の提供を行うとともに、スキルアップと情報交流のための研修会を開催する。	通年	(公財)仙台 観光国際協会
日本語弁論大会	平成29年度実施せず		仙台に在住または通勤・通学している外国人を募集して日本語弁論大会を開催する。市内の日本語講座受講生の学習成果発表の場として位置づけるとともに、外国人市民の意見を市民が聞き、理解を深める機会とする。	平成28年10月	(公財)仙台 観光国際協会
生活オリエンテーション	外国人市民が安心・安全に暮らすための情報提供を目的として日本語講座、大学、専門学校、日本語学校等に出向く出前型のオリエンテーションを行う。様々な情報へのアクセスの場としてSenTIAを知ってもらい、資料を提供する。	通年	外国人市民が安心・安全に暮らすための情報提供を目的として、年間2回生活オリエンテーションを実施する。その他、日本語講座、日本語学校等に出向く出前型のオリエンテーションも行う。様々な情報へのアクセスの場としてSenTIAを知ってもらい、資料を提供する。	通年	(公財)仙台 観光国際協会
生活情報の多言語化	健康、子育て、教育など外国人市民の生活に必要な情報を、多言語に翻訳して広報する。	通年	健康、子育て、教育など外国人市民の生活に必要な情報を、多言語に翻訳して広報する。	通年	(公財)仙台 観光国際協会
FMラジオ多言語放送	3つのFMラジオ局の協力を得て、多言語による情報発信を行う。平常時は生活情報や季節の情報などを提供し、災害発生時には支援情報を提供するツールとして活用する。	通年	3つのFMラジオ局の協力を得て、多言語による情報発信を行う。平常時は生活情報や季節の情報などを提供し、災害発生時には支援情報を提供するツールとして活用する。	通年	(公財)仙台 観光国際協会
外国につながる子ども支援	外国人児童生徒をはじめとする外国につながる子どもの学習支援について、学校と地域が協働して支援するための環境づくりを行う。「外国につながる子どもサポートせんたい相談デスク」を設置し、学校や保護者からの相談に対応するとともに、経験豊富なコーディネーターや、ボランティア通訳を学校等に派遣する。	通年	外国人児童生徒をはじめとする外国につながる子どもの学習支援について、学校と地域が協働して支援するための環境づくりを行う。	通年	(公財)仙台 観光国際協会
防災啓発	外国人市民の防災意識を高めるとともに、災害時の外国人支援を円滑に行うため、多言語による防災情報の発信と防災訓練への参加を行う。	通年	外国人市民の防災意識を高めるとともに、災害時の外国人支援を円滑に行うため、多言語による防災情報の発信と防災訓練への参加を行う。	通年	(公財)仙台 観光国際協会
日本文化体験	外国人市民が日本文化への理解を深め、相互交流を図るため、日本文化体験イベントを開催する。	平成29年6月	外国人市民が日本文化への理解を深め、相互交流を図るため、日本文化体験イベントを開催する。	平成28年6月	(公財)仙台 観光国際協会
国際理解推進	国際交流活動を希望する外国人市民や国際協力団体等を登録し、仙台市内の学校、市民センター等公的機関が実施する国際理解推進事業に対して、人材紹介や情報提供・参加型学習実施協力などの支援を行う。	通年	国際交流活動を希望する外国人市民や国際協力団体等を登録し、仙台市内の学校、市民センター等公的機関が実施する国際理解推進事業に対して、人材紹介や情報提供・参加型学習実施協力などの支援を行う。学校や市民センターの企画担当者向けの研修会も実施する。	通年	(公財)仙台 観光国際協会
市民活動助成	市民の自主的な国際交流、国際協力、多文化共生等の活動促進を図るため、事業経費の一部を補助する。	通年	市民の自主的な国際交流、国際協力、多文化共生等の活動促進を図るため、事業経費の一部を補助する。	通年	(公財)仙台 観光国際協会
せんたい地球フェスタ	仙台国際センターを会場として、国際交流・国際協力・多文化共生等の活動を行う団体とボランティアが集い、異文化交流を推進し、国際交流・国際協力・多文化共生について考えるイベントを開催する。	平成29年9月	仙台国際センターを会場として、国際交流・国際協力・多文化共生等の活動を行う団体とボランティアが集い、異文化交流を推進し、国際交流・国際協力・多文化共生について考えるイベントを開催する。	平成28年10月	(公財)仙台 観光国際協会
多文化共生講座	外国人市民及び職員が区役所等に講師として出向き、外国人市民の現状や多文化共生の地域づくりについて研修を行う。	通年	外国人市民及び職員が区役所等に講師として出向き、外国人市民の現状や多文化共生の地域づくりについて研修を行う。	通年	(公財)仙台 観光国際協会



Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成29年度		平成28年度		担当課
	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	
地球市民育成	市民が自ら世界の諸問題について考え、行動するきっかけを作るために、多文化共生や開発教育を学ぶ研修会を行う。また、学んだことを市民に伝えるイベント等の企画・運営を行う。	通年	市民が自ら世界の諸問題について考え、行動するきっかけを作るために、多文化共生や開発教育を学ぶ研修会を行う。また、学んだことを市民に伝えるイベント等の企画・運営を行う。	通年	(公財)仙台観光国際協会
せんだい留学生交流委員	仙台市在住の外国人留学生を「せんだい留学生交流委員」として委嘱し、当協会事業への協力及び、自主的な事業の企画・実施を通して、市民に向けた活動や支援を行う。交流委員には奨励金を支給する。	通年	仙台市在住の外国人留学生を「せんだい留学生交流委員」として委嘱し、当協会事業への協力及び、自主的な事業の企画・実施を通して、市民に向けた活動や支援を行う。交流委員には奨励金を支給する。	通年	(公財)仙台観光国際協会
来仙市民団交流	国際姉妹友好都市等の海外諸都市から仙台を訪れる市民団を受け入れ、ホームステイや市民団体との交流を通して、草の根の交流を促進する。	平成29年5月 各姉妹都市等 44名受入 7月7名受入	国際姉妹友好都市等の海外諸都市から仙台を訪れる市民団を受け入れ、ホームステイや市民団体との交流を通して、草の根の交流を促進する。	平成28年5月 各姉妹都市等 26名受入	(公財)仙台観光国際協会
青少年受入	来仙する海外諸都市の青少年との交流を通して、青少年の相互理解・交流を推進する。	通年	来仙する海外諸都市の青少年との交流を通して、青少年の相互理解・交流を推進する。	通年	(公財)仙台観光国際協会
ダラス市青少年訪問団派遣・受入	米国からの震災支援であるTOMODACHIイニシアチブを活用した事業。平成29年度も平成27年度と同様に招待を受け、高校生を募集しダラス市に派遣する。	平成29年8月 アメリカ 派遣6名	米国からの震災支援であるTOMODACHIイニシアチブを活用した事業。平成26年度は仙台市の国際友好都市であるダラス市(アメリカ)の高校生を受け入れ、被災地視察や青少年交流を行う。平成28年度は受け入れを行い、被災地視察や青少年交流を行った。	平成28年6月～7月 アメリカ7名受入	(公財)仙台観光国際協会
調査・研究	多文化共生等にかかる現状、課題、今後の方向について、テーマを決めて調査・研究を行う。平成29年度は「外国人の暮らしやすいまちづくりの推進にかかる基礎調査」を実施する。	通年	多文化共生等にかかる現状、課題、今後の方向について、テーマを決めて調査・研究を行う。	通年	(公財)仙台観光国際協会
留学生就職活動支援	留学生が日本で就職し、地域の人材として活躍できるよう、関係機関との協力により就職に関する情報提供や意見交換会等を開催する。	通年	留学生が日本で就職し、地域の人材として活躍できるよう、関係機関との協力により就職に関する情報提供や意見交換会等を開催する。	通年	(公財)仙台観光国際協会
広報	国際交流に関する情報等を広く広報するため、協会ホームページの運営等を行う。協会事業や外国人市民・市民団体の活動を紹介する日本人向け広報誌「交流コーナーだより(日本語)」を隔月発行、外国人向け広報紙「SENDAI Lifestyle(やさしい日本語、英、中、韓)」を年4回発行する。メールマガジンで、協会事業や仙台市内で開催される国際交流事業の広報を行う。(日、英、中、韓)	通年	国際交流に関する情報等を広く広報するため、協会ホームページの運営等を行う。協会事業や外国人市民・市民団体の活動を紹介する日本人向け広報誌「交流コーナーだより(日本語)」を毎月発行、外国人向け広報紙「SENDAI Lifestyle(やさしい日本語、英、中、韓)」を年4回発行する。メールマガジンで、協会事業や仙台市内で開催される国際交流事業の広報を行う。(日、英、中、韓)	通年	(公財)仙台観光国際協会
留学生ネットワーク情報発信	facebookやブログなどのソーシャルメディアを活用し、留学生等の外国人市民から見た仙台の魅力や復興の様子を日本全国及び世界に発信する。留学生交流委員OB・OGの協力も得て、海外における情報拡散を図る。	通年	facebookやブログなどのソーシャルメディアを活用し、留学生等の外国人市民から見た仙台の魅力や復興の様子を日本全国及び世界に発信する。留学生交流委員OB・OGの協力も得て、海外における情報拡散を図る。	通年	(公財)仙台観光国際協会
交流コーナーにおける情報の提供	市民の国際活動、外国人市民の生活を支援するための情報、観光情報等を提供する。また、電話による三者間通話(英語・韓国語・タガログ語・中国語、ネパール語、ベトナム語、ポルトガル語)による情報提供やコミュニケーションの支援を行う。	通年	海外・国際交流等に関する情報や生活情報・観光情報等を提供する。また、電話による三者間通話(英・中・韓・タガログ語・ポルトガル語・ベトナム語)により情報提供等を行う。	通年	(公財)仙台観光国際協会
外国語版生活便利帳	外国人市民のための生活情報をまとめた「生活便利帳」を編集・配布(日・英・中・韓・ベトナム語併記)。	通年	外国人市民のための生活情報をまとめた生活便利帳を作成・配布(日・英・中・韓・ベトナム語併記)。	通年	(公財)仙台観光国際協会
図書・ビデオ・新聞及び雑誌の購入、貸し出し	各国紹介図書・ビデオ・主要新聞・雑誌を購入し、閲覧・貸出に供する。	通年	各国紹介図書・ビデオ・主要新聞・雑誌を購入し、閲覧・貸出に供する。	通年	(公財)仙台観光国際協会
災害時言語ボランティア育成	災害時に備えて、仙台市災害時言語ボランティア登録希望者に対してガイダンスを実施するほか、登録者に対する研修や情報提供を行う。	通年	災害時に備えて、仙台市災害時言語ボランティア登録希望者に対してガイダンスを実施するほか、登録者に対する研修や情報提供を行う。	通年	(公財)仙台観光国際協会 (仙台市委託事業)
災害多言語支援センター	大規模災害発生時に、外国人市民及び旅行・会議参加の短期滞在者等、言葉や習慣の違いから情報を入手しにくく、支援を受けられない恐れのある外国人を支援するため、必要な情報を収集し、多言語化して提供する災害多言語支援センターを運営する。	通年	大規模災害発生時に、外国人市民及び旅行・会議参加の短期滞在者等、言葉や習慣の違いから情報を入手しにくく、支援を受けられない恐れのある外国人を支援するため、必要な情報を収集し、多言語化して提供する災害多言語支援センターを運営する。	通年	(公財)仙台観光国際協会 (仙台市委託事業)
仙台市観光情報センター運営事業	外国語版パンフレットの配布、英語対応による窓口案内等を行う。	通年	英語版パンフレットの配布、英語対応による窓口案内等を行う。	通年	(公財)仙台観光国際協会
仙台空港観光ポスター掲示	平成29年度から廃止		旅客ターミナル受付にポスターを掲出。	通年	文化観光局 観光交流部 観光課
(公財)仙台観光国際協会運営費補助金	国際会議観光都市仙台のイメージ定着へ向けた広報・宣伝、コンベンション誘致、主催者への支援等の事業を通して、国際化の推進及び地域経済の活性化に寄与することを目的とする同団体に対し、補助金を交付する。	通年	国際会議観光都市仙台のイメージ定着へ向けた広報・宣伝、コンベンション誘致、主催者への支援等の事業を通して、国際化の推進及び地域経済の活性化に寄与することを目的とする同団体に対し、補助金を交付する。	通年	文化観光局 観光交流部 観光課



II 県内市町村の国際化施策

事業名	平成29年度		平成28年度		担当課
	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	
東北六市連携による「二世週祭」、「観光物産フェア」におけるプロモーション	平成29年度から廃止		東北六魂祭で培った東北六市等のネットワークを活用し、アメリカカリフォルニア州で開催される「二世週祭」、「観光物産フェア」において、プロモーションを実施。東北六市を代表する祭りや、ゆるキャラによるパフォーマンスを披露し、東北六市が一体となって、海外からの誘客や地域産品の販路拡大を図る。	-	文化観光局 観光交流部 観光課
外国人客対応力向上事業	在仙の留学生交流委員・ALTとの協働により、秋保・作並地区の宿泊施設社員の外国人客対応力の向上を図る。	平成29年6月～平成30年2月	在仙の留学生交流委員・ALTとの協働により、秋保・作並地区の宿泊施設社員の外国人客対応力の向上を図る。	平成28年7月～平成29年3月	(公財)仙台 観光国際協会
外国語マップ改訂増刷事業	観光情報を網羅した外国人向けの総合観光マップを作成し、インバウンドの促進につなげる。	平成29年5月～7月	地下鉄東西線の開業に伴い、現行の仙台シティマップに観光情報を網羅した外国人向けの総合観光マップを作成し、インバウンドの促進につなげる。	平成28年4月～10月	(公財)仙台 観光国際協会
仙台シティマップ増刷事業	仙台市内の地図情報を中心とした多言語マップを作成し、インバウンドの促進につなげる。	平成29年5月～6月	仙台市内の地図情報を中心とした多言語マップを作成し、インバウンドの促進につなげる。	平成28年4月	(公財)仙台 観光国際協会
西部地区インバウンド対応強化事業	秋保ビジターセンター、湯のまち作並観光交流館「ラサタ」に多言語表記の案内看板を設置し、インバウンド向けサービスの充実・強化を図る。また、冠根白石発電所跡に解説板および誘導サインを設置し、多言語サイン等の充実を図る。	平成29年10月～平成30年3月	JNTO認定外国人観光案内所である「秋保文化の里センター」に、外国人観光客向けの観光施設情報の多言語表記、デジタルサイネージの整備等により、インバウンド向けサービスの充実・強化を図る。また、定義エリアを含む作並温泉地区において多言語サイン等の充実を図る。	平成28年7月～平成29年3月	文化観光局 観光交流部 観光課
外国人観光客向け仙台圏交通フリーパス造成事業	「仙台まるごとパス」の外国人観光客向けサービス「SENDAI AREA PASS」を事業展開(販売)。外国人旅行者向けにWEBや紙媒体等でのプロモーションを実施。	通年	現在販売している仙台圏交通フリーパス「仙台まるごとパス」を、外国人観光客向けのサービスを付加し、利用促進を図るため、導入に向けた事前の可能性調査を実施し、新企画券デザインやオペレーション等の準備を行い、試験実施を行う。	平成28年7月～平成29年3月	文化観光局 観光交流部 観光課
インバウンド推進事業	本市への外国人観光客の誘致促進を図るため、魅力的な観光資源・滞在コンテンツや受入環境の充実を図るとともに、市場別の嗜好やニーズ等に応じた効果的なプロモーションを展開する。	通年	PRツールの作成、受入環境の整備、旅行博覧会等への参加、アジア圏を中心とした各種セールス等、より多くの外国人観光客を獲得するための各種事業の実施を図る。	通年	文化観光局 観光交流部 誘客戦略推進課
コンベンション誘致	国際会議や各種コンベンションを仙台市に誘致するため、様々な支援制度の整備、PRツールの作成、各種セミナー等による受入体制の強化を行うほか、海外見本市等への出展や会議キーパーソンへの招請など、様々な誘致セールスの実施を図る。	通年	国際会議や各種コンベンションを仙台市に誘致するため、様々な支援制度の整備、PRツールの作成、各種セミナー等による受入体制の強化を行うほか、海外見本市等への出展や会議キーパーソンへの招請など、様々な誘致セールスの実施を図る。	通年	文化観光局 観光交流部 誘客戦略推進課
仙台国際センター運営管理	仙台市のコンベンション施設の中核となる仙台国際センターを指定管理者制度により運営する。	通年	仙台市のコンベンション施設の中核となる仙台国際センターを指定管理者制度により運営する。	通年	文化観光局 観光交流部 誘客戦略推進課
仙台国際センター施設整備	仙台国際センターの機能拡充や老朽化対策を行い、交流人口の拡大に寄与する。	通年	仙台国際センターの機能拡充や老朽化対策を行い、交流人口の拡大に寄与する。	通年	文化観光局 観光交流部 誘客戦略推進課
仙台空港業利用促進	東北の拠点空港として、仙台空港の国際化を促進するため、国際定期路線の開設やチャーター便の充実に向けたエアポートセールスの実施、各関係機関への要望活動等、空港の利用促進のための各種事業の実施を図る。	通年	東北の拠点空港として、仙台空港の国際化を促進するため、国際定期路線の開設やチャーター便の充実に向けたエアポートセールスの実施、各関係機関への要望活動等、空港の利用促進のための各種事業の実施を図る。	通年	文化観光局 観光交流部 誘客戦略推進課
仙台国際ハーフマラソン大会開催	仙台国際ハーフマラソン大会において、国際姉妹都市等8都市から選手を招待し、国際大会としての実績を積みむとともに市民団体等を含めた国際交流を図る。	平成29年5月8都市(国際姉妹都市等)24名受入	仙台国際ハーフマラソン大会他、3つのスポーツイベントを仙台ブランドのスポーツイベントとして継続開催し、スポーツの振興をはかるとともに、広く仙台をアピールする。	平成28年5月8都市(国際姉妹都市等)24名受入	文化観光局 文化スポーツ部 スポーツ振興課
仙台カップ国際ユースサッカー大会開催	仙台カップ国際ユースサッカー大会(仙台カップ)他3つのスポーツイベントを仙台ブランドのスポーツイベントとして継続開催し、スポーツの振興をはかるとともに、広く仙台をアピールする。	平成29年度は休止	仙台カップ国際ユースサッカー大会(仙台カップ)他3つのスポーツイベントを仙台ブランドのスポーツイベントとして継続開催し、スポーツの振興をはかるとともに、広く仙台をアピールする。	平成28年度は休止	文化観光局 文化スポーツ部 スポーツ振興課
東京オリンピック・パラリンピックに向けたホストタウン交流事業	2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、内閣官房が推進する「ホストタウン構想」に基づき、イタリア共和国のキャンプ誘致及び同国との各種文化・スポーツを通じた関連事業を実施する。	通年 (主な事業) ・平成29年9月、サッカーU19セリエB代表チーム30名をイタリアから招聘。 ・平成29年10月、仙台市U15女子バレー選抜チーム15名をイタリアに派遣)	2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、内閣官房が推進する「ホストタウン構想」に基づき、イタリア共和国と文化・経済・教育など、幅広い分野にわたる交流事業を実施する。	通年	文化観光局 文化スポーツ部 スポーツ振興課
仙台国際音楽コンクール開催	才能ある若い音楽家を輩出することにより、世界の音楽文化の振興・国際的文化交流の推進に寄与することを目的として、2001年「仙台国際音楽コンクール」を創設した。2019年に行われる第7回の準備及び関連事業を実施。	通年 関連事業として、第6回の入賞者3名を海外より招聘して演奏会を実施。	才能ある若い音楽家を輩出することにより、世界の音楽文化の振興・国際的文化交流の推進に寄与することを目的として、2001年「仙台国際音楽コンクール」を創設した。3年ごとに行われ、2016年に第6回を開催。	平成28年5月～6月 出場者:12の国と地域から66名 審査委員:14の国から23名	文化観光局 文化スポーツ部 文化振興課
英語による能講座	-	-	英語による能の実演と解説によって能の魅力を伝える講座を実施した。	平成29年1月	文化観光局 文化スポーツ部 文化振興課

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成29年度		平成28年度		担当課
	事業内容	時 期 対 象 往 来 別 人 数	事業内容	時 期 対 象 往 来 別 人 数	
国際都市計画交流組織への参画	20政令指定都市で協議会を設置し、都市計画分野での国際的な情報交流や調査研究を行っている。	通年	20政令指定都市で協議会を設置し、都市計画分野での国際的な情報交流や調査研究を行っている。	通年	都市整備局 計画部都市 計画課
仙台の都市計画パンフレット(電子版)作成	「仙台の都市計画2017(英語版)」(データのみ)を作成。	通年	平成27年度にデータ作成した「仙台の都市計画2015(英語版)」を仙台市ホームページに掲載。	通年	都市整備局 計画部都市 計画課
留学生の住生活の安定に資する施策	市営住宅への入居の際、特例措置として学長等の副申書をもって、連帯保証人の保証書への代用とする。	通年	市営住宅への入居の際、特例措置として学長等の副申書をもって、連帯保証人の保証書への代用とする。	通年	都市整備局 住宅政策部 市営住宅管 理課
市営住宅入居者への暮らしのガイドパンフレット	英・中・韓国語併記の暮らしのガイド(概要版)作成配付	通年	英・中・韓国語併記の暮らしのガイド(概要版)作成配付	通年	都市整備局 住宅政策部 市営住宅管 理課
仙台市民間賃貸住宅入居支援制度	仙台市内に居住を希望し、家賃等の支払い能力はあるものの保証人がいないことで民間賃貸住宅への入居が困難になっている方に対し、保証会社を利用することで円滑に入居できるよう、本制度の協力保証会社や協力会員(不動産業者)に関する情報提供を行う。	通年	仙台市内に居住を希望し、家賃等の支払い能力はあるものの保証人がいないことで民間賃貸住宅への入居が困難になっている方に対し、保証会社を利用することで円滑に入居できるよう、本制度の協力保証会社や協力会員(不動産業者)に関する情報提供を行う。	通年	都市整備局 住宅政策部 住宅政策課
「すらりり仙台“地下鉄でめぐる旅”」の作成	地下鉄を利用した旅を気軽に楽しんでもらうために、旅の小冊子「すらりり仙台“地下鉄でめぐる旅”」の英語版を配布及び仙台市ホームページに掲載。	通年	地下鉄を利用した旅を気軽に楽しんでもらうために、旅の小冊子「すらりり仙台“地下鉄でめぐる旅”」の英語版を配布及び仙台市ホームページに掲載。	通年	都市整備局 市街地整備 部地下鉄沿 線まちづくり 課
道路案内標識整備	道路案内標識に英語表記を併記。	通年	道路整備に伴い、案内標識を設置する際に、H18年3月策定の「仙台市道路案内標識整備マニュアル」に基づき、英語表記を併記する。表記方法については、建設省令「道路標識、区画線及び道路標示に関する命令」に基づくものである。	通年	建設局道路 部道路計画 課
歩行者系案内誘導サイン整備	地下鉄東西線各駅や駅周辺施設を案内・誘導するため、英語を併記した歩行者系サインを新設・更新。主要施設には中国語、韓国語も併記。	通年	「歩行者系案内誘導サイン等基本方針」に基づき、地下鉄東西線各駅や駅周辺施設を案内・誘導するための歩行者系サインを新設および更新するもの。英語表記の他、主要施設については中国語、韓国語を併記することとしている。	通年	建設局道路 部道路計画 課
留学生へのリサイクル自転車の提供	留学生支援団体と連携し、留学生へのリサイクル自転車の提供を行い、留学生の支援と資源の有効活用を図る。(SENDAI留学生リサイクル事業推進協議会への協力)	平成29年4月、6月、10月	留学生支援団体と連携し、留学生へのリサイクル自転車の提供を行い、留学生の支援と資源の有効活用を図る。(SENDAI留学生リサイクル事業推進協議会への協力)	平成28年4月、10月	建設局道路 部道路管理 課
駐輪場ガイドの多言語化	英語を併記した、自転車利用のマナー・仙台市条例等についてのパンフレット『駐輪場ガイド』を配布	通年	中国語・英語を併記した、自転車利用のマナー・仙台市条例等についてのパンフレット『駐輪場マップ』を配布	通年	建設局道路 部道路管理 課
交流の森	姉妹都市交流や、仙台国際音楽コンクール等の開催記念として、国内外の人々が本市を訪れた際に、公園や緑地等で記念植樹を行う。	実績なし	せんだい農業園芸センターにハナミズキ20本を植樹(日本が米国に桜を寄贈してから100周年を迎えたことを記念し、その返礼としてハナミズキ3000本が寄贈される国務省、日米交流財団の企画「友好の木 ハナミズキイニシアチブ」の一環。 (本市では他に八木山動物公園と高砂中央公園にハナミズキを各20本ずつH27年度に植樹)	平成28年4月28日 アメリカ合衆国 0人 (平成27年11月26日)	建設局百年 の杜推進部 百年の杜推 進課
公園整備	公園整備に伴い、園名板を設置する際に英語表記を併用する。	通年	公園整備に伴い、園名板を設置する際に英語表記を併用する。	通年	建設局百年 の杜推進部 公園課
大年寺山公園ガイドマップ	公園内の案内パンフレットについて、英語版を作成している。	通年	公園内の案内パンフレットについて、英語版を作成している。	通年	建設局百年 の杜推進部 公園課
海岸公園再整備事業	公園内の案内サインについて、二か国語表記(英語)を行う。	通年	公園内の案内サインについて、二か国語表記(英語)を行う。	通年	建設局百年 の杜推進部 公園課
青葉山公園整備	-	-	公園内の案内サインについて、英語表記の他、総合案内サイン等には、中国語、韓国語を併記することとしている。	通年	建設局百年 の杜推進部 公園課
西公園再整備事業	公園内の案内サインについて、二か国語表記(英語)を行う。	通年	案内サインについて英語表記を予定している	通年	建設局百年 の杜推進部 公園課
JICA草の根技術協力事業(トルコ共和国イズミル市)	JICA草の根技術協力事業(2016.3-2019.3の3年間)を活用して、トルコ共和国イズミル市のリスク管理に基づいた下水道管路更新計画立案能力を向上させるプロジェクトを実施する年2回の職員派遣(各1~2週間)と年1回のイズミル市上下水道局職員(IZSU)の受入れ(2週間)を予定している。	7月-8月 7名受入れ 11月 7名派遣 2月 4名派遣	JICA草の根技術協力事業(2016.3-2019.3の3年間)を活用して、トルコ共和国イズミル市のリスク管理に基づいた下水道管路更新計画立案能力を向上させるプロジェクトを実施する年2回の職員派遣(各1~2週間)と年1回のイズミル市上下水道局職員(IZSU)の受入れ(2週間)を予定している。	6月 3名派遣 10月 4名受入れ	建設局下水 道経営部経 営企画課

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成29年度		平成28年度		担当課
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	
JICA課題別研修事業(中南米諸国)	JICA課題別研修事業(平成28年度より3年間)に参加する中南米諸国からの研修員を年1回、約1ヶ月間受け入れる。研修員は、災害リスク管理に配慮したアセットマネジメントシステムを活用した下水道資産管理に関する講義、ワークショップ、施設見学等に参加し、各自アクションプランを作成する。	10名受入	JICA課題別研修事業(平成28年度より3年間)に参加する中南米諸国からの研修員を年1回、約1ヶ月間受け入れる。研修員は、災害リスク管理に配慮したアセットマネジメントシステムを活用した下水道資産管理に関する講義、ワークショップ、施設見学等に参加し、各自アクションプランを作成する。	10名受入	建設局下水道経営部経営企画課
水処理施設復興の情報発信	—	—	東日本大震災による被災の象徴的施設となった当浄化センターに海外から視察者を受け入れ、津波対策と省エネルギーを考慮した新水処理施設を広くPRする。	随時 アメリカ他146名受入	建設局下水道事業部南蒲生浄化センター
マダガスカル共和国チンパザザ動物植物公園との種の保存に関する共同研究	八木山動物公園とチンパザザ動物植物公園で希少種の飼育繁殖等の共同研究に関する協定に基づく事業を推進し、希少種であるアイアイや他のキツネザル導入を目指していたが、導入予定個体の死亡によりカムリキツネザルのみの導入に変更。当市同様と同園と協力協定を締結している北九州市と連携して日本国内での保存繁殖を目指す。	平成29年12月 マダガスカル共和国 3名派遣	八木山動物公園とチンパザザ動物植物公園で希少種の飼育繁殖等の共同研究に関する協定に基づく事業を推進し、希少種であるアイアイ等の円滑な導入を目指す。	平成28年12月 マダガスカル共和国 3名派遣	建設局八木山動物園飼育展示課
マダガスカルの自然環境保全に関わる環境教育事業	JICA(独立行政法人国際協力機構)の草の根技術協力事業により実施するもので、八木山動物公園並びに宮城教育大学で保有している技術をマダガスカル共和国チンパザザ動物植物公園に伝え、技術向上を図るとともに、環境教育プログラムを作成し、環境保全に関する人材育成を図る。	平成29年6月 マダガスカル共和国 3名派遣(仙台市2名、宮教大1名) 平成29年9月 マダガスカル共和国 4名受入 平成29年11月 マダガスカル共和国 2名派遣(仙台市1名、宮教大1名) 平成30年2月 マダガスカル共和国 5名派遣(仙台市3名、宮教大3名)	JICA(独立行政法人国際協力機構)の草の根技術協力事業により実施するもので、八木山動物公園並びに宮城教育大学で保有している技術をマダガスカル共和国チンパザザ動物植物公園に伝え、技術向上を図るとともに、環境教育プログラムを作成し、環境保全に関する人材育成を図る。	平成29年3月 マダガスカル共和国 2名受入	建設局八木山動物園飼育展示課
課名等案内表示板設置	英語併記の課名表示板等の設置。	随時	英語併記の課名表示板等の設置。	随時	各区役所総務課
英語囀託職員の採用	5区役所を対象に、英語の翻訳業務・通訳業務を行う。	随時	5区役所を対象に、英語の翻訳業務・通訳業務を行う。	随時	青葉区区民部総務課
作並観光交流センター多言語サイン設置	英語併記の施設記名サイン、予告サインの設置。	通年	英語併記の施設記名サイン、予告サインの設置。	平成28年12月	青葉区宮城総合支所まちづくり推進課
せんたい日本語講座	在仙等の外国人に対し、日常生活に必要な日本語習得の機会を提供する。また、日本や仙台の伝統文化に触れ交流する場を設定し、国際交流及び多文化理解を促進させる。	平成29年4月～平成30年3月	在仙等の外国人に対し、日常生活に必要な日本語習得の機会を提供する。また、日本や仙台の伝統文化に触れ交流する場を設定し、国際交流及び多文化理解を促進させる。	平成28年4月～平成29年3月	青葉区青葉区中央市民センター
子どものための日本語講座	日本語を母語としない小学生、中学生に日本語を学習する機会を提供し、充実した学校生活が送れるように支援する。	平成29年5月～平成30年2月	日本語を母語としない小学生、中学生に日本語を学習する機会を提供し、充実した学校生活が送れるように支援する。	平成28年5月～平成29年2月	青葉区青葉区中央市民センター
英語による119番通報受付	英語による119番通報受付要領を作成し対応している。	通年	英語による119番通報受付要領を作成し対応している。	通年	消防局警防部指令課
外国人救急カードの活用	仙台市に居住、または旅行等で訪れた外国人からの救急要請に対応するため、救急カード(9ヶ国語)を救急隊に配置し、これを活用する。	通年	仙台市に居住、または旅行等で訪れた外国人からの救急要請に対応するため、救急カード(9ヶ国語)を救急隊に配置し、これを活用する。	通年	消防局警防部救急課
外国人を対象とした救命講習会等の実施	在仙の外国人を対象とし、救命講習会(修了証も交付)の内容を中心としながら、併せて救急関係者との交流の場とする。	通年	在仙の外国人を対象とし、救命講習会(修了証も交付)の内容を中心としながら、併せて救急関係者との交流の場とする。	平成28年7月、10月	消防局警防部救急課
外国籍の子どもの市立小・中学校への受入	日本の就学年齢にあたる外国籍の子どもで、本市立小・中学校への就学を希望する者を受入れる。	通年	日本の就学年齢にあたる外国籍の子どもで、本市立小・中学校への就学を希望する者を受入れる。	通年	教育局総務企画部学事課
国際交流活動推進	児童・生徒が、直接外国人に接することを通じて、外国人に対する理解を深め、国際的な交流・協力のための資質や能力を育成することをねらいとし、国際交流活動を行う学校に対して謝金を援助する。	通年	児童・生徒が、直接外国人に接することを通じて、外国人に対する理解を深め、国際的な交流・協力のための資質や能力を育成することをねらいとし、国際交流活動を行う学校に対して謝金を援助する。	通年	教育局学校教育部教育指導課
外国人子女等指導協力者派遣事業	市立の小・中学校に在籍している外国人子女等に対し、母国語等での会話ができる指導協力者を派遣し、不安の解消を図り簡単な日本語の会話で指導し、円滑な学校生活を営むことができる能力を育成する。	通年	市立の小・中学校に在籍している外国人子女等に対し、母国語等での会話ができる指導協力者を派遣し、不安の解消を図り簡単な日本語の会話で指導し、円滑な学校生活を営むことができる能力を育成する。	通年	教育局学校教育部教育指導課



Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成29年度		平成28年度		担当課
	事業内容	時 期 対 象 往 来 別 人 数	事業内容	時 期 対 象 往 来 別 人 数	
ハローワールドプラン	国際化の進展に対応するため、全市立中学校・中等教育学校・高等学校および一部の小学校に外国語指導助手を配置する。各学校において、英語担当教員の助手(ALT)として英語授業の補助、補助教材作成の補助、課外活動への協力などに従事するとともに仙台市民との交流を行う。併せて小学校外国語活動に対してもALTの派遣を行なうとともに、小学校外国語教育の充実に向けて独自採用ALTによる小学校訪問を実施し、小学校教員及びALTの指導力向上を図る。	通年	国際化の進展に対応するため、全市立中学校・中等教育学校・高等学校および一部の小学校に外国語指導助手を配置する。各学校において、英語担当教員の助手(ALT)として英語授業の補助、補助教材作成の補助、課外活動への協力などに従事するとともに仙台市民との交流を行う。併せて小学校外国語活動に対してもALTの派遣を行なうとともに、小学校外国語教育の充実に向けて独自採用ALTによる小学校訪問を実施し、小学校教員及びALTの指導力向上を図る。	通年	教育局学校教育部教育指導課
小学校英語活動サポート事業	東北学院大学との連携により、学生ボランティアによる小学校外国語活動、小学校教員対象の研修会を実施するなど、小学校における国際理解教育の推進を図る。	通年	東北学院大学との連携により、学生ボランティアによる小学校外国語活動、小学校教員対象の研修会を実施するなど、小学校における国際理解教育の推進を図る。	通年	教育局学校教育部教育指導課
仙台市歴史民俗資料館リーフレットの配布	外国人来館者に対し、英語版リーフレットを配布	通年	外国人来館者に対し、英語版リーフレットを配布	通年	教育局生涯学習部文化財課
仙台市富沢遺跡保存館リーフレットとパンフレットの配布	外国人来館者に対し、英語版リーフレットを配布	通年	外国人来館者に対し、英語版リーフレットを配布	通年	教育局生涯学習部文化財課
仙台市富沢遺跡保存館英語による遺跡(館内)解説	英語での解説を希望する来館者に、学芸員・ボランティアが解説(対応可能な場合)	通年	英語での解説を希望する来館者に、学芸員・ボランティアが解説(対応可能な場合)	通年	教育局生涯学習部文化財課
仙台市縄文の森広場リーフレットの配布	外国人来館者に対し、英語版リーフレットを配布	通年	外国人来館者に対し、英語版リーフレットを配布	通年	教育局生涯学習部文化財課
仙台市富沢遺跡保存館・仙台市縄文の森広場国際考古遺産教育博覧会・国際文化財教育ワークショップ事業	韓国で開催の第25回漣川全谷里旧石器祭りを実施される教育博覧会・ワークショップへ招待を受けて、仙台市富沢遺跡保存館及び仙台市縄文の森広場の施設概要についてパワーポイントを使用して紹介した。さらに期間中のイベントとして「石器づくり実演」を行った。	5月 韓国 2名派遣	韓国で開催の第24回漣川全谷里旧石器祭りを実施される教育博覧会・ワークショップへ招待を受けて、仙台市富沢遺跡保存館及び仙台市縄文の森広場の施設概要についてパワーポイントを使用して紹介した。さらに期間中のイベントとして「石器づくり実演」を行った。	5月 韓国 2名派遣	教育局生涯学習部文化財課
仙台市富沢遺跡保存館韓国からの視察受入	-	-	韓国で開催の第24回漣川全谷里旧石器祭りを開催した漢陽大学のベ・キドン教授一行の視察を受け入れた。	10月 韓国 9名受入	教育局生涯学習部文化財課
仙台市富沢遺跡保存館第78回企画展関連の講演会・シンポジウム	平成29年から廃止	-	企画展開催中に韓国漢陽大学のベ・キドン教授を招いて「韓国の旧石器文化」について公開学術講演会と国際シンポジウムを開催する。	11月 韓国 1名受入	教育局生涯学習部文化財課
天体観測の情報交換	天文台で観察する彗星、小惑星の位置観測及び小惑星の発見観測等の国際天文連合(IAU)への情報交換及び他天文施設との情報交換。	通年	天文台で観察する彗星、小惑星の位置観測及び小惑星の発見観測等の国際天文連合(IAU)への情報交換及び他天文施設との情報交換。	通年	教育局生涯学習部生涯学習課
天文台運営管理	天文台における外国人向け施設案内パンフレット(英、中、ハングル)及び大型望遠鏡解説シート(英)を配布	通年	天文台における外国人向け施設案内パンフレット(英、中、ハングル)及び大型望遠鏡解説シート(英)を配布	通年	教育局生涯学習部生涯学習課
天文台運営管理	天文台における展示品解説シート(外国語版)の作成(英、中、ハングル)	通年	天文台における展示品解説シート(外国語版)の作成(英、中、ハングル)	通年	教育局生涯学習部生涯学習課
せんだいメディアテークホームページ	せんだいメディアテークの建築理念、施設概要、サービス、主催イベント告知等を掲載するホームページの英語版を継続的に拡充する。	通年	せんだいメディアテークの建築理念、施設概要、サービス、主催イベント告知等を掲載するホームページの英語版を継続的に拡充する。	通年	教育局生涯学習部生涯学習課
ガイドツアー	日本を代表する現代建築であるメディアテークに世界中から訪れる見学者及び団体への対応として、外国語担当スタッフによるガイドツアーを実施している。	通年	日本を代表する現代建築であるメディアテークに世界中から訪れる見学者及び団体への対応として、外国語担当スタッフによるガイドツアーを実施している。	通年	教育局生涯学習部生涯学習課
総合案内(英語、中国、韓国、フランス語版)	メディアテークの理念、利用者の方がメディアテークで受けられるサービスの種類、各階の平面図や案内、建物の特徴・データ等を解説	通年	メディアテークの理念、利用者の方がメディアテークで受けられるサービスの種類、各階の平面図や案内、建物の特徴・データ等を解説	通年	教育局生涯学習部生涯学習課
仙台城見聞館リーフレットの配布	外国人来館者に対し、英語版、中国語版、韓国語版リーフレットを配布	通年	外国人来館者に対し、英語版、中国語版、韓国語版リーフレットを配布	通年	教育局生涯学習部文化財課
常設展示資料キャプションの英語併記	常設展示は、H9から年4回の大規模資料入替を行っており、展示替え時に、キャプション(解説プレート)への英語併記を行う。	通年	常設展示は、H9から年4回の大規模資料入替を行っており、展示替え時に、キャプション(解説プレート)への英語併記を行う。	通年	教育局博物館
留学生の博物館観覧料の減免措置	留学生に仙台の歴史・文化を知ってもらうため、観覧料を減免する(常設展:10割減免、特別展:5割減免)。	通年	留学生に仙台の歴史・文化を知ってもらうため、観覧料を減免する(常設展:10割減免、特別展:5割減免)。	通年	教育局博物館

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成29年度		平成28年度		担当課
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	
常設展示音声ガイド(英・中・韓)	常設展示に3カ国語の音声ガイドを設置する。	通年	常設展示に3カ国語の音声ガイドを設置する。	通年	教育局博物館
解説ボランティアの育成	常設展示を観覧者に解説するボランティアのうち、特に英語解説可能なボランティアを育成する。	通年	常設展示を観覧者に解説するボランティアのうち、特に英語解説可能なボランティアを育成する。	通年	教育局博物館
博物館のホームページの拡充	博物館のホームページのうち、年間の展覧会案内を更新し英語版を充実させる。	通年	博物館のホームページのうち、年間の展覧会案内を更新し英語版を充実させる。	通年	教育局博物館
3ヶ国語リーフレットの配布	外国人来館者に対して、英・中・韓の3ヶ国語のリーフレットを配布する。	通年	外国人来館者に対して、英・中・韓の3ヶ国語のリーフレットを配布する。	通年	教育局博物館
仙台市博物館要覧の配布	外国人来館者に対して、日・英併記の要覧を配布する。(希望者)	通年	外国人来館者に対して、日・英併記の要覧を配布する。(希望者)	通年	教育局博物館
常設展示室内3カ国語解説版の設置	常設展示室内の展示コーナー毎に英・中・韓の3カ国語の解説版を設置する。	通年	常設展示室内の展示コーナー毎に英・中・韓の3カ国語の解説版を設置する。	通年	教育局博物館
科学館英語版入館のしおり	留学生など外国人の来館者に対して、英語版入館のしおりを配布する。	通年	留学生など外国人の来館者に対して、英語版入館のしおりを配布する。	通年	教育局科学館
留学生の入館料減免措置	留学生の入館料を減免する(常設展:10割減免、特別展:5割減免)。	通年	留学生の入館料を減免する(常設展:10割減免、特別展:5割減免)。	通年	教育局科学館
Wi-Fi環境整備	Wi-Fi環境を整備し、外国人利用者の利便性を高める。(SENDAI free Wi-Fi設置。)	平成29年6月	-	-	教育局科学館
利用案内の作成(英・中・韓)	外国人来館者に対して利用案内(英・中・韓)を配置する。	通年	外国人来館者に対して利用案内(英・中・韓)を配置する。	通年	教育局市民図書館
図書館のホームページの拡充	図書館のホームページを自動翻訳ソフトにより翻訳(英・中・韓)する。	通年	外国人来館者に対して利用案内(英・中・韓)を配置する。	通年	教育局市民図書館
視察受入	-	-	シンガポール国立図書館スタッフ視察受入れ	10月 シンガポール 6名	教育局市民図書館
仙台・宮城ミュージアムアライアンス地域創造活動事業 外国人利用のための環境整備事業	英訳付ミュージアム紹介パンフレットの作成など、外国人利用のための環境整備を行う。	通年	英訳付ミュージアム紹介パンフレットの作成など、外国人利用のための環境整備を行う。	通年	教育局生涯学習部生涯学習課
「英語版 伊達政宗と支倉常長【改訂版】」の刊行	当館刊行物である「英語版 伊達政宗と支倉常長」の残部減少に伴い、内容の誤り等を修正した改訂版を刊行する。	-	当館刊行物である「英語版 伊達政宗と支倉常長」の残部減少に伴い、内容の誤り等を修正した改訂版を刊行する。	-	教育局博物館
在仙外国人向け語学講座「日本語ティールーム」	在仙外国人対象にボランティアが生活日本語を指導し日常生活を快適にする。季節の行事等で地域住民との国際交流・相互理解を促し仙台市周辺部での多文化共生を図る。(公益財団法人仙台ひと・まち交流財団八木山市民センター)	平成29年4月～平成30年3月	在仙外国人対象にボランティアが生活日本語を指導し日常生活を快適にする。季節の行事等で地域住民との国際交流・相互理解を促し仙台市周辺部での多文化共生を図る。(公益財団法人仙台ひと・まち交流財団八木山市民センター)	平成28年4月～平成29年3月	教育局生涯学習支援センター
日本語交流サロン	-	-	-	-	教育局生涯学習支援センター
はじめての仙台暮らし 留学生応援講座	北山は東北大学留学生会館がある為近隣に多くの外国人が住み、毎年秋に新規留学生達が仙台を訪れる。地震国で暮らし始める外国人向けの防災講座は必要であり、他団体と連携して東北大学留学生会館に出前の防災講座を開催し、彼らが仙台での暮らしを安心してスタートできるよう支援する。(公益財団法人仙台ひと・まち交流財団北山市民センター)	平成29年10月	北山は東北大学留学生会館がある為近隣に多くの外国人が住み、毎年秋に新規留学生達が仙台を訪れる。地震国で暮らし始める外国人向けの防災講座は必要であり、他団体と連携して東北大学留学生会館に出前の防災講座を開催し、彼らが仙台での暮らしを安心してスタートできるよう支援する。(公益財団法人仙台ひと・まち交流財団北山市民センター)	平成28年10月	教育局生涯学習支援センター
いろいろな国の言葉でごあいさつ～外国の文化を学ぶ～	平成29年度から廃止	-	沖野地区の二つの小学校区で小学生のための国際理解の講座を開催する。沖野の子供達に外国の暮らしや文化について話を聞く機会を提供し、外国文化を学ぶことで、異文化理解を深めるきっかけとする。(公益財団法人仙台ひと・まち交流財団沖野市民センター)	平成28年8月	教育局生涯学習支援センター

Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成29年度		平成28年度		担当課
	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	事業内容	時 期 対 象 国 往 来 別 人 数	
外国人のための防災講座-防災のことを、もっと学ぼう	外国人の方とその家族を対象に、災害時に適切な対応や必要な情報入手する方法を学び、安心した生活を送れるようサポートする。防災に関する講話、情報交換など。(公益財団法人仙台ひと・まち交流財団青葉区中央市民センター)	平成29年4月、10月	外国人の方とその家族を対象に、災害時に適切な対応や必要な情報入手する方法を学び、安心した生活を送れるようサポートする。防災に関する講話、情報交換など。(公益財団法人仙台ひと・まち交流財団青葉区中央市民センター)	平成28年4月、10月	教育局生涯学習支援センター
仙台城大手門跡解説サイン設置	英語、中国語、韓国語併記の大手門跡解説サインの設置	平成30年3月設置	-	-	教育局生涯学習部文化財課
仙台城大広間遺構表示案内サイン設置	大広間の遺構を整備したことを英語、中国語、韓国語を併記して案内するサインの設置	通年	大広間の遺構を整備したことを英語、中国語、韓国語を併記して案内するサインの設置	通年	教育局生涯学習部文化財課
仙台城跡災害復旧解説サイン設置	東日本大震災で被災した石垣等の復旧の様子を英語、中国語、韓国語を併記して解説するサインの設置	通年	東日本大震災で被災した石垣等の復旧の様子を英語、中国語、韓国語を併記して解説するサインの設置	通年	教育局生涯学習部文化財課
仙台城内の遺構解説サイン設置	仙台城内遺構を英語、中国語、韓国語を併記して解説するサインの設置	通年	仙台城内遺構を英語、中国語、韓国語を併記して解説するサインの設置	通年	教育局生涯学習部文化財課
仙台城見聞館展示物の解説	仙台城見聞館内の展示物に関して英語、中国語、韓国語を併記して解説している	通年	仙台城見聞館内の展示物に関して英語、中国語、韓国語を併記して解説している	通年	教育局生涯学習部文化財課
大広間跡遺構表示解説サイン設置	大広間跡の遺構について英語、中国語、韓国語を併記して解説するサインの設置	通年	大広間跡の遺構について英語、中国語、韓国語を併記して解説するサインの設置	通年	教育局生涯学習部文化財課
史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設展示解説の外国語表示	施設内の展示解説パネルは日本語と併せて英語・中国語・韓国語でも表記している。	通年 7月に開館	-	-	教育局生涯学習部文化財課
仙台城跡日本遺産解説サイン設置	日本遺産を構成する資産である仙台城跡について英語を併記して解説している。	通年	日本遺産を構成する資産である仙台城跡について英語を併記して解説している。	平成29年3月設置	教育局生涯学習部文化財課
国際姉妹都市等交流事業	姉妹・友好都市訪問及び訪問団の受入等	平成29年12月 台湾台南市33名受入 韓国光州広域市6名受入 平成29年5月 アメリカダラス市2名派遣 平成29年10月 フランスレンヌ市2名派遣 平成29年11月 韓国光州広域市2名派遣	姉妹・友好都市訪問及び訪問団の受入等	平成28年7月 中国長春市5名受入 平成28年8月 台湾台南市2名派遣 平成28年10月 アメリカリバサイド市2名派遣	議会事務局庶務課
JICA研修員の受入	JICA北海道、札幌市水道局が実施する水道技術者研修のうち、浄水処理に関する講義・実習を担当する。	平成29年7月 受入:エジプト2、エチオピア1、マラウイ2、ネパール1、ナイジェリア1、ザンビア2	JICA北海道、札幌市水道局が実施する水道技術者研修のうち、浄水処理に関する講義・実習を担当する。	平成28年7月 受入:アゼルバイジャン1、モンゴル1、ネパール2、ナイジェリア2、パキスタン1、スリランカ2、タンザニア1、東ティモール1	水道局総務部総務課
JICA研修員の受入	JICA草の根技術協力として、ベトナムのハイ水道公社の研修生に対し、配水管理及び震災対策に関する講義を行う。	平成29年5月 受入:ベトナム10 平成29年10月 受入:ベトナム8	-	-	水道局総務部総務課
研修生の受入	-	-	福島県立医科大学が実施する「大災害時における公衆衛生を主題としてスタディツアー」の参加者であるタイ国立コンケン大学院学生に対し、浄水処理に関する講義を担当する。	平成28年10月 タイ4名受入	水道局総務部総務課
海外研修への参加	-	-	IWA(国際水協会)主催の国際会議へ職員を派遣する。水道事業に関する国際的な話題や先進的な取り組みに触れることにより、新たな視点・知見の獲得を図る。	-	水道局総務部総務課
海外研修への参加	日本水道協会実施の国際研修へ職員を派遣する。海外水道事業の実状把握、最新の専門知識・技術・知見の獲得を図る。	平成30年1月 オーストラリア1名派遣	日本水道協会実施の国際研修へ職員を派遣する。海外水道事業の実状把握、最新の専門知識・技術・知見の獲得を図る。	平成28年8月 インドネシア1名派遣	水道局総務部総務課
ワークショップの開催	第10回日米台水道地震対策ワークショップが台湾(台南市)で開催される。ワークショップでは、先進技術や東日本大震災の経験を踏まえた知見を発信するとともに、日米台水道関係者との意見交換等を行い、交流を深める。	平成29年10月 台湾(台南市)2名派遣	第9回日米台水道地震対策ワークショップを仙台市水道局本庁舎で開催する。ワークショップでは、先進技術や東日本大震災の経験を踏まえた知見を発信するとともに、日米台水道関係者との意見交換等を行い、交流を深める。	平成28年10月 アメリカ8名受入 台湾13名受入	水道局総務部総務課
非課税世帯料金減免リーフレット作成	非課税世帯における水道料金・下水道使用料の減免リーフレット(英・中・韓版)作成	通年	非課税世帯における水道料金・下水道使用料の減免リーフレット(英・中・韓版)作成	通年	水道局総務部料金課



Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成29年度		平成28年度		担当課
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	
生活保護世帯料金減免リーフレット作成	生活保護世帯における水道料金・下水道使用料の減免リーフレット(英・中・韓版)作成	通年	生活保護世帯における水道料金・下水道使用料の減免リーフレット(英・中・韓版)作成	通年	水道局総務部料金課
非課税減免申請書見本作成	非課税減免申請書(英・中・韓版)見本作成 ※実際に使用するものは日本語表記	通年	非課税減免申請書(英・中・韓版)見本作成 ※実際に使用するものは日本語表記	通年	水道局総務部料金課
外国籍市民向け水道料金支払啓発文作成	水道料金の支払方法及び転居時の現場精算の啓発(英・中・韓・ネパール・ベトナム版)文作成、HP掲載 ※H29.10～水道料金等のクレジットカード払いが開始されたことに伴い、支払方法の説明文を一部修正	通年	水道料金の支払方法及び転居時の現場精算の啓発(英・中・韓・ネパール・ベトナム版)文作成、HP掲載	-	水道局総務部料金課
英語による車内案内表示(地下鉄)	地下鉄車内の次駅案内表示等を英語でも行う。	通年	地下鉄車内の次駅案内表示等を英語でも行う。	通年	交通局鉄道技術部車両課
英語による車内放送サービス(地下鉄)	地下鉄車内の次駅案内自動放送を英語でも行う。	通年	地下鉄車内の次駅案内自動放送を英語でも行う。	通年	交通局鉄道技術部車両課
駅案内表示等ローマ字併記	地下鉄駅の案内表示等において、ローマ字併記を実施。	通年	地下鉄駅の案内表示等において、ローマ字併記を実施。	通年	交通局鉄道管理部営業課
英語による列車接近案内放送	お客様に対し列車の接近を伝え注意を促す放送を英語でも行う。	通年	お客様に対し列車の接近を伝え注意を促す放送を英語でも行う。	平成28年9月～平成29年3月	交通局鉄道技術部電気課
英語による列車接近表示	お客様に対し列車の接近を伝え注意を促す表示を、南北線については英語、東西線については英語、中国語、韓国語でも行う。	通年	お客様に対し列車の接近を伝え注意を促す表示を、南北線については英語、東西線については英語、中国語、韓国語でも行う。	通年	交通局鉄道技術部電気課
ホーム行き先方面表示の英語及び韓国語による併記	地下鉄駅のホーム番線行き先方面表示において、南北線については英語、東西線については英語、中国語、韓国語による併記を実施。	通年	地下鉄駅のホーム番線行き先方面表示において、南北線については英語、東西線については英語、中国語、韓国語による併記を実施。	通年	交通局鉄道技術部電気課
地下鉄券売機精算機の英語利用案内	地下鉄券売機と精算機のディスプレイに、英語、中国語、韓国語による利用案内を表示する。	通年	地下鉄券売機と精算機のディスプレイに、英語、中国語、韓国語による利用案内を表示する。	通年	交通局鉄道技術部電気課
英語による地下鉄駅構内案内放送サービス	地下鉄駅構内の自動案内放送において英語による乗車券等の案内放送を実施。	通年	地下鉄駅構内の自動案内放送において英語による乗車券等の案内放送を実施。	通年	交通局鉄道管理部駅務サービス課
駅周辺案内図(周辺ランドマーク)及び出入口サインローマ字併記	地下鉄各駅に設置する案内サインで示す周辺ランドマーク等についてローマ字併記している。	通年	地下鉄各駅に設置する案内サインで示す周辺ランドマーク等についてローマ字併記している。	通年	交通局鉄道管理部駅務サービス課
テロ警戒強化対策に伴う掲出物	テロ警戒強化対策の一環として、「不審物・不審者を発見したときは駅係員等に連絡ください」との内容で和文・英文併記する掲出物を地下鉄全駅に設置。	通年	テロ警戒強化対策の一環として、「不審物・不審者を発見したときは駅係員等に連絡ください」との内容で和文・英文併記する掲出物を地下鉄全駅に設置。	通年	交通局鉄道管理部駅務サービス課
地下鉄駅窓口におけるタブレット端末を活用した案内	地下鉄駅窓口において、翻訳ソフトをインストールしたタブレット端末を活用した案内を実施。	通年	地下鉄駅窓口において、翻訳ソフトをインストールしたタブレット端末を活用した案内を実施。	通年	交通局鉄道管理部駅務サービス課
可動式ホーム柵	柵に貼り付ける駅名シール等にローマ字併記する。	通年	柵に貼り付ける駅名シール等にローマ字併記	通年	交通局鉄道技術部電気課
ホームページ作成	交通局ホームページの更新の際必要と思われる項目について、英語のページも同時に作成する。	通年	交通局ホームページの更新の際必要と思われる項目について、外国語のページも同時に作成する。	通年	交通局総務部経営企画課
バス停留所標識等ローマ字併記	主要バス停留所標識へのローマ字併記を更新時期に合わせて実施する。	通年	主要バス停留所標識へのローマ字併記を更新時期に合わせて実施する。	通年	交通局自動車部輸送課
英語による車内放送サービス(バス)	音声合成放送システムの導入により、主要バス停留所での英語の車内放送を実施する。	通年	音声合成放送システムの導入により、主要バス停留所での英語の車内放送を実施する。	通年	交通局自動車部輸送課
英語併記案内板の整備(バス乗場)	バス乗り場案内板を設置する際、英語併記とする。また、既設置の案内板も、更新する際は英語併記とする。	通年	バス乗り場案内板を設置する際、英語併記とする。また、既設置の案内板も、更新する際は英語併記とする。	通年	交通局自動車部業務課

## Ⅱ 県内市町村の国際化施策

事業名	平成29年度		平成28年度		担当課
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	
法定点検・開栓時の都市ガス安全使用パンフレット配布	内管や消費機器の法定点検時に、外国人のお客様には、7ヶ国語(英・中(簡体字、繁体字)・韓・西・葡・ベルシャ・タガログ語)対応の安全使用パンフレットを配布する。 ①部数－1年間約300部 ②配布先－供給エリアでガスを使用する外国人	通年	内管や消費機器の法定点検時に、外国人のお客様には、7ヶ国語(英・中(簡体字、繁体字)・韓・西・葡・ベルシャ・タガログ語)対応の安全使用パンフレットを配布する。 ①部数－1年間約500部 ②配布先－供給エリアでガスを使用する外国人	通年	ガス局お客さまサービス部 お客さま設備課
ガス局ホームページ Englishページ	ガス臭い時の対処法、地震の際の対処法、マイコンメーターの復帰手順、引越しの際の手続きなどを英語で解説したページを公開。	通年	ガス臭い時の対処法、地震の際の対処法、マイコンメーターの復帰手順、引越しの際の手続きなどを英語で解説したページを公開。	通年	ガス局総務部 経営企画課